

鹿児島県立薩南工業高等学校

団体の紹介・活動の目的

本校は明治42年に知覧村立工業徒弟学校として設立され、創立107年目です。設置学科は建築科、機械科、情報技術科、生活科学科の4科で約360名が学んでいます。専門学科の特徴を生かした取組や活動をすると共に、地元小中学校との連携や地域の行事等への積極的参加によって地域を大いに盛り上げています。

「薩南水車からくり」活動は、本校の工業系3学科と家庭系1学科の特色を活かし、学校全体で取り組めるものとして昨年度から取り組んでいます。「水車」や「からくり」はこの地域の貴重な歴史や伝統文化であり、学校だけでなく地域の方々と協働により進めていくことに意義があります。活動を行うことによって、地域の歴史を学び、伝統文化の技術技能を磨き、地域を大事にする心情や地域貢献できる生徒を育てています。

活動の内容

本事業は学校単独でなく、左記の連携協力を頂き進めるために、各団体等へ協力依頼をしながら進めることとしました。次に市から「水車」の設置許可を得るための実施測量や図面化など建築の専門を生かしながら進めることができました。出来るだけ地元産の木材を調達・利用することになります。参考とする水車の視察や研究、そして保存会の方々にも水車づくりのノウハウや技術の指導を頂きました。水車の実質の製作や設置・稼働までも、生徒の果敢な取組だけでなく、地元企業の協力があって現在に至っています。「からくり館」建設も昨年同様に地域社会と協働し進めることができています。

連携・協力している団体など

南九州市・知覧水車からくり保存会・豊玉姫神社・南九州市商工会・地元小中学校・鹿児島大学・地元企業等

①



「水車稼働」

平成27年3月23日見事に多くの人の想いをいただいて稼働した「薩南水車」と「中学生ものづくり教室でつくり上げた1/4水車が連動して動いている風景。

②



「水車製作」

直径1800mmの水車を入念に製作している薩南工業高校建築科3年生、バランスをとるべく優先するので羽根の重さを一枚一枚計測しながら慎重に組み上げます。

③



「からくり館建設」

水車横に建設中の「からくり館」。総ひのきづくりであり、これから永遠に学校に残るものとなりつつあります。

④



「からくり人形製作」

知覧水車からくり保存会の指導を頂きながら、からくり人形やその下部となるからくり機構を製作しています。高校生や若い皆さんがからくりの技術技能を研修し、保存会のメンバーとして製作できる日を待ち遠しく思います。